



Le Journal de l' Etoile.

高1 進路選択講演会～後編

色々な人の人生観を伺えてよかったです。その分色々な道があるんだなと思い、多すぎる選択肢に少し怯えてしまいました。多様性の波が来て、比較的恵まれた環境で育てていただいている僕はありがたいことにどんな道でも努力次第でいくことができると思っています。その反面数多ある中から自分の道を選び出し、進まなければならない。立ちすくんでしまいます。

ただ僕も最近興味のもつ分野が見えてきて、なりたい自分もぼんやりと見えてきました。しかしその道はとてとても険しいし、自分より優れている人がそこにはごまんといいます。何か一つに熱中してすごい努力をして素晴らしい結果を得た経験もない自分が戦えるのかと疑問が出てきていました。

しかし前で話した先輩方はみな暁星を懐かしむと共に、自信に満ちた顔で自分の考えを語り、自分自身の将来を見据えていました。僕も自信を持って地道な努力をしていきたいです。(S・K)

将来の夢に向かって進学先や就職先を決めるのが普通ですが、その夢に一番効率的に近づくことが大切だということ学びました。夢は人それぞれで、どれだけ大きくて、どれだけ現実的でなくても、どれだけくだらなくても、それが自分の夢ならば、それを叶えられる道を探して進んでいかなければいけないと思いました。世間的に、大学に行かなければならないとか、将来なりたい職業を見つけなければならぬとか、それが社会貢献にならなければならぬとか、お金を稼がなければならぬとか、そういう風潮に惑わされることなく、自分のしたいことにまっすぐに向き合う姿勢を貫き通すことが今後必要だと思いました。また、僕は、皆さんに高校生のうちにしか出来ないことで、やっておくべきことを伺いましたが、漫然と遊ばないこと、そして友達付き合いを大切にすることという解答をいただきました。漫然と遊ばないとは、つまり時間を無駄にしないということだと思います。好きなことにはとことん向き合っ、それがもしかしたら将来に生かせる可能性があるということ学びました。大人になると仕事とか立場とかが絡んで、本当の友達が出来づらいと聞いたので、人生で一度きりであるこの高校生という時間を無駄にしないで、周りのみんなと仲良く楽しく過ごして、将来にわたって仲良くできればいいなと思いました。(I・Y)

